

【カントリーリスク調査】 グローバル・クレジット・レビュー (2018-7号) が掲載されました。

2018-7号「アルゼンチン・マレーシアの低下目立つ/地域別はアフリカが上昇」

【R&Iカントリーリスク調査】は100カ国・地域のカントリーリスク情報について下記二つの媒体を通してご提供しております。

① 【R&I カントリーリスク調査】 本誌の発行 (3月、9月の年二回)

② 【グローバル・クレジット・レビュー (GCR) 】
本誌購読者限定のWEB閲覧 (月次/アナリストによる分析レポート)

【グローバル・クレジット・レビュー (GCR) 】のログインページは以下になります。 (購読者限定)

https://www.r-i.co.jp/rating/products/country_risk/index.html

【グローバル・クレジット・レビュー (GCR) 】のバックナンバー (テーマのみ掲載)

お問い合わせ先 マーケティング本部カスタマーサービス部 03-6273-7471

マイページ (グローバル・クレジット・レビュー)

レポート

登録情報

レポート

グローバル・クレジット・レビュー (GCR) は、カントリーリスクに影響を与える情報を世界各国から収集し、アナリストが分析レポートです。

※「グローバル・クレジット・レビュー」の閲覧は「R&Iカントリーリスク調査」本誌の購読者に限定されます。

2018年

NO.	テーマ	発行日
No.2018-6	ギリシャ 金融支援プログラムの円滑終了に向けた議論に注目	2018.06.25
No.2018-5	南アフリカ 政治は新たな局面へ、新大統領の手腕と求心力に注目	2018.05.25
No.2018-4	ベトナム 安定性を増すマクロ経済、外資政策の行方に注目	2018.04.25
No.2018-3	ウルグアイ ビジネス環境と労働者保護のバランス探る南米の小国	2018.03.26
No.2018-2	スロバキア 好調な経済の陰でくすぶる格差問題、政策対応に注目	2018.02.26
No.2018-1	R & Iカントリーリスク調査 2018年春号速報 対立の長期化でカタール急落/西欧諸国の改善目立つ	2018.01.25

■お問い合わせ先 : マーケティング本部 カスタマーサービス部 TEL. 03-6273-7471 E-mail. infodept@r-i.co.jp

■報道関係のお問合せ先 : 経営企画室(広報担当) TEL. 03-6273-7273

株式会社格付投資情報センター 〒101-0054東京都千代田区神田錦町三丁目22番地テラススクエア <http://www.r-i.co.jp>

R&Iのご提供するCredit Express、債券格付データサービス、Credit Express地方自治体財務データ、R&Iカントリーリスク調査、格付速報は、信用格付業ではなく、金融商品取引業等に関する内閣府令第299条第1項第28号に規定される関連業務(信用格付業以外の業務であって、信用格付行為に関連する業務)です。当該業務に関しては、信用格付行為に不当な影響を及ぼさないための措置と、信用格付と誤認されることを防止するための措置が法令上要請されています。

海外投融資・海外安全対策のための必読誌！

主なご購読者…金融機関・商社・海外進出企業・大学・シンクタンク・大使館 など

R&I カントリーリスク調査



「R&I カントリーリスク調査」は、100 カ国・地域のカントリーリスク情報、本誌を年 2 回発行するとともに、随時、カントリーリスクに関するトピックスを取りまとめたレポート「グローバル・クレジット・レビュー(GCR)」を御提供しています。

編集・発行: 格付投資情報センター (R&I)
発行頻度: 3 月と 9 月の年 2 回発行
体裁: A4 版・約 110 ページ
購読料金: 40,000 円 (税別、送料込)

【本誌】

■ 3 月と 9 月の年 2 回発行
■ A4 版・約 110 ページ

+

【グローバル・クレジット・レビュー(GCR)】

■ 随時御提供

⇒

【年間購読料】

■ 40,000 円 (税別・送料込)

(本誌掲載内容について)

- 総合評価 100 カ国・地域ランキング
- 総論解説
- 項目別 100 カ国・地域ランキング
- 地域別解説
- 100 カ国・地域の項目別評点推移
- 100 カ国・地域の政治・経済データ
(主要項目と地域別解説は英文対訳つき)

(評価項目について)

- (1) 政治リスク
① 政権の安定度 ② 政策の継続性 ③ 国際社会からの信頼度
- (2) 経済リスク
④ 産業の成熟度 ⑤ 経済構造の問題点 ⑥ 成長のポテンシャル ⑦ 財政金融政策 ⑧ 為替制度の妥当性 ⑨ 対外支払い能力 ⑩ 外資政策
- (3) 社会リスク ⑪ 戦争、内乱、暴動、革命、テロ、疫病などのリスク
- (4) 総合評価
以上の項目別調査を実施しています。

■ 年 2 回、国内の主要な銀行、商社、事業会社、研究機関を対象に、100 カ国・地域についての政治、社会、経済、国際関係など 11 項目の予測アンケートを実施しています。カントリーリスク調査は、その調査結果をもとに集計・分析したものです。

■ アンケート結果の分析のほか、当社のアナリストによる各国・地域の解説、マクロ経済データも掲載しております。

■ カントリーリスクに対する日本の代表的な評価・意見として、定評があります。82 年から 30 年以上にわたって海外投融資事業や貿易に携わる皆様の世界 100 カ国・地域のカントリーリスク情報を提供しています。

■ アンケート結果の分析のほか、当社のアナリストによる各国・地域の解説、マクロ経済データも掲載しております。

■ 「カントリーリスク調査」本誌に加え、読者の皆様には随時、「グローバル・クレジット・レビュー(GCR)」を御提供しています。カントリーリスクに影響を与える情報を世界各国から収集し、アナリストが分析したレポートです。

■ 海外投融資や海外戦略に欠かせない情報誌として高い評価をいただき、金融機関、投資家、商社、事業会社にお勤めの方、大学の研究室など幅広い層でご購読いただいております。

■ お問合せ先 : マーケティング本部 カスタマーサービス部 TEL. 03-6273-7471 E-mail. infodept@r-i.co.jp
■ 報道関係のお問合せ先 : 経営企画室(広報担当) TEL. 03-6273-7273

株式会社格付投資情報センター 〒101-0054 東京都千代田区神田錦町三丁目 22 番地テラススクエア <http://www.r-i.co.jp>

R&Iのご提供するCredit Express、債券格付データサービス、Credit Express地方自治体財務データ、R&Iカントリーリスク調査、格付速報は、信用格付業ではなく、金融商品取引業等に関する内閣府令第299条第1項第28号に規定される関連業務(信用格付業以外の業務であって、信用格付行為に関連する業務)です。当該業務に関しては、信用格付行為に不当な影響を及ぼさないための措置と、信用格付と誤認されることを防止するための措置が法令上要請されています。